



- ◆教科書十ページから十二ページを声に出して読みましょう。
- ①「かえるのぴよん」を読んで気がついたことを書きましょう。
(すきなところ、おもしろかったところ、
気に入ったところ、ふしぎに思ったところなど)

「かえるのぴよん」の
「ぴよん」は、
かえるの名前です。
「ぴよん ぴよん」の
「ぴよん」は何を
あらわしているだろう。

- ②それぞれの「れん」で、「かえるのぴよん」はどのようにとんだのか、とび方やそのときに思ったことなどをそうぞうしながら書いてみましょう。

(一れん)

(二れん)

(三れん)

(四れん)

「れん」とは、
・行と行の
まどまり
のこと。
・間があいたら
新しいれんになる。



- ③「かえるのぴよん」になったつもりで、読むときに気をつけたいことはどのようなところですか。

★左に書いたことをいしきして、声に出して読むれんしゅうをしましょう。